

福井県文書館

■名前は書いてないけど、このハンコは……誰のだろ？■

越前国今立郡岩本村（現在の越前市岩本町）の豪商、内田吉左衛門家の資料です。内田家は、中世から近世にかけて、越前国の特産品で商いを営んでいました。

上は蝋燭の専売権を認める、下は鳥子役を課す、そのかわり諸役は免除するという文書です。赤い印は豊臣秀吉の朱印、黒い



越前国中蝋燭司を仰せ付ける。秀吉



鳥子役を申し付ける。夫役は免除する。秀康

印は結城秀康の黒印、この大きな印こそが、文書の正当性の証明です。

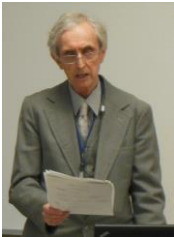
内田家では、これらを朱漆で塗った箱に入れて大切に保管していました。

この文書や朱塗の箱は「朱と黒—秀吉も認めた豪商のあかし—」で展示しています（27日（日）まで）。

■講座案内■

◎フィアラ先生の古典文学ゼミナール 『枕草子』を読む（5回シリーズ）

『枕草子』の内容と背景を説明していく講座です。



日時：6月2日・30日、7月21日、8月25日、9月8日
すべて（土）、13:30～15:00

講師：カレル・フィアラ古典文学顧問
会場：文書館 研修室
定員：40名（要申込・先着順）

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。
電話（0776）33-8890 FAX（0776）33-8891
E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp
*『枕草子 上』島内裕子 校訂・訳（ちくま学芸文庫）（ISBN 978-4-480-09786-6）を用意して、受講してください。

■イベント案内■

◎福井ウィキペディアタウン in 足羽山

ウィキペディアに記事を書いてみませんか？足羽山周辺でまち歩き、そして県立図書館・文書館・ふるさと文学館の資料を調べて記事を作成します。

日時：5月27日（日）9:45～17:00
場所：足羽山周辺（午前）

・福井県立図書館（午後）
*集合場所は JR 福井駅前ハピテラス
定員：20名（要申込・先着順）
*メールにてお申し込みください。
E-mail tosyokan@pref.fukui.lg.jp
件名は「福井ウィキペディアタウン」としてください



■ちょっと昔の5月風景■



▲福井市文化会館落成
昭和43年5月1日 63475



▲雲竜丸(1)
昭和56年5月2日 70804

■しあわせこいのぼり■

県民のみなさまに寄贈していただいたこいのぼりが中庭を泳いでいます。
期間：5月23日（水）まで
場所：県立図書館 中庭



■5月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

は休館日です

■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■

■今月の展示■

May
the Force
be with you



くずし字から楷書へ。その転換点のひとつが、明治時代です。
 転換といっても、ひと晩でくずし字が書かれなくなってしまったわけではありません。
 明治時代には明治時代のくずし字がありました。
 展示では、明治時代の教科書や書簡をとおして、江戸時代よりはまたひと味違う、
 明治時代に書かれたくずし字を紹介します。

くずし字マスターへの道

福井県文書館月替展示
 「幕末明治福井一五〇年博」事業

明治編

幕末明治 福井150年博
ニッポンの歴史はここから

2018年(平成30)

4月14日(土) → 6月27日(水)

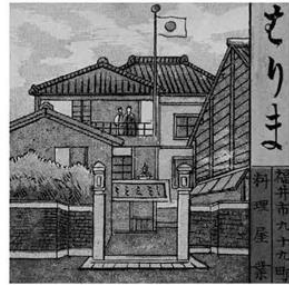
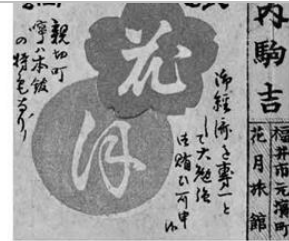
福井県文書館閲覧室

開館時間 9:00~17:00 入館無料

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES

918-8113 福井市下馬町 51-11 TEL 0776-33-8890 FAX 0776-33-8891 <http://www.library-archives.pref.fukui.jp>

明治七甲戌 公儀ノ限ハ所モシラ
 てぬくてぬく さあゆる御代
 欣喜高踞 文章手本



【写真】C0005-01237 坪田仁兵衛家文書「福井県興業家案内すこ録」(当館寄託)【文字】N0055-00735 福井市兵衛家文書「文章手本(手習)」。A0174-00166 池内啓収集(杉田家旧蔵)文書「(韓国総監を辞して帰国した伊藤公爵を招いた政友会の宴会での挨拶文)」。B0037-00719 勝見宗左衛門家文書「文部省検定演新編教育唱歌集第1集」より(すべて当館蔵)

library@pref.fukui.jp